



理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

あなたの「見える」を 維持するために

診療部部長（眼科） 蔵増 亜希子

突然ですが問題です

Q 日本の昔話に登場するおじいさん・おばあさんって何歳くらいだと思いますか？

A なんと40歳前後。

当時の平均寿命は30～40代の時代でした。現在の平均寿命は男性81歳・女性87歳。1950年頃は男性55歳・女性60歳くらいでしたので、寿命の伸びは短期間で急激な変化です。

人間の寿命は元々DNA的には38歳という説もあります。医学の進歩により、長生きすることが可能になっても全ての臓器の機能が現在の平均寿命までついてこれるとは限りません。40歳を過ぎて身体のさまざまな部位にちょっとした不具合が出るのは当然といえます。

ここからは眼のお話

眼にもそのころから加齢による変化が徐々に現れます。ピントを合わせる力が弱まる〔老眼〕、レンズの働きをする水晶体が濁り始める〔白内障〕、視

神経が弱って視野が狭くなる〔緑内障〕、網膜に老廃物が蓄積して視機能が低下する〔黄斑変性〕、硝子体の老化によって網膜に穴が開く〔網膜裂孔～網膜剥離等〕、網膜の血管がつまったり破れたりする〔網膜動脈閉塞・静脈閉塞等〕など、さまざまな疾患が加齢と共に増えてきます。

定期的に眼の検査を

老眼にはまだ確立された治療は無く、眼鏡などで対処します。白内障は誰にでも必ず現れますが、手術で改善が期待できます。緑内障は40歳以上の日本人の20人に1人の割合で認められる疾患ですが、初期から中期は症状に気づきにくいので、放置してそのまま末期まで進行してしまう恐れがあります。進行すると元には戻りませんので、早期発見のためにはドックや眼科での検査が重要になります。網膜剥離や黄斑変性など網膜の異常は片眼ずつ見た時に異変に気づくことが多いので時々自己チェックしてみましよう。視野が欠けたり、線が歪んで見える等は危険なサインかもしれません。心配な方は早めに眼科を受診してみてください。

タブレット端末を用いた オンライン面会を はじめました



現在当院では、新型コロナウイルスの感染防止のため、面会をお断りしていますが、ご家族の方は患者さんの様子を知りたい、声を聞きたい、顔を見たいなど、ご心配なことと思います。

そこで、ご家族の心配な気持ちを少しでも和らげていただければと「オンライン面会」を実施して

います。オンライン面会は、ご家族さまにご来院いただき、当院で用意したタブレット端末を用いて患者さまとビデオ通話していただくサービスです。

前もって予約が必要となりますが、お気軽にご利用ください。

ご 利 用 方 法

1. 予 約

- 平日 8:30～17:00 にお電話にて、「オンライン面会の予約希望」の旨をお伝えください。

 0 8 5 7 - 3 7 - 1 5 2 2 (代表)

- 面会を希望される前営業日までにご予約ください。
- 予約枠が限られているため、ご希望に添えない場合があります。

2. 来 院 ・ 面 会

- 予約時間の10分前までに地域医療総合支援センター窓口(1階正面玄関入って左)へお越しください。
- 職員の指示に従って、ビデオ通話をご利用ください。

面 会 時 間

- 平日のみ 1日4組
14:00～14:15
14:30～14:45
15:00～15:15
15:30～15:45
- 1組2名さま、週1回まで、15分以内のご利用でお願いします。

注 意 事 項

- ご利用はご家族さまのみに限定させていただきます。
- 当院のオンライン面会は、ご自宅から入院患者さんとビデオ通話できるものではありませんので、ご注意ください。

マイナンバーカードが 保険証として利用できます

マイナンバーカードを顔認証付きカードリーダーにかざすことで、健康保険証として利用できるようになりました。

⚠️ ご利用前の手続き

マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、あらかじめマイナポータルサイトにて利用申し込みを行い、健康保険証としての登録を完了している必要があります。

マイナンバーカードの健康保険証利用に関する詳細は、マイナポータルホームページをご覧ください。



【マイナポータルサイト】
マイナンバーカードの
健康保険証利用とは

当院でのご利用方法

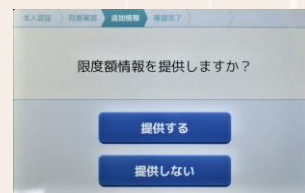
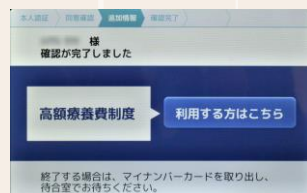
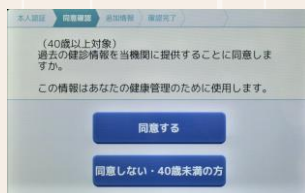
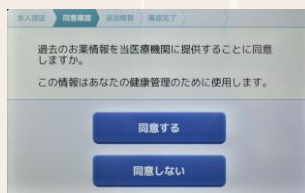
- 1 顔認証付きカードリーダーの所定の場所にマイナンバーカードを入れてください。
- 2 画面が変わるので、「顔認証を行う」か「暗証番号を入力」のどちらかを選択して本人確認をしてください。
- 3 顔認証の場合は、その時だけマスクを外し、装置の画面に顔が写るようにしてください（マスクをしていると認識できない場合があります）。
暗証番号を選択した場合または顔認証に失敗した場合は、暗証番号を入力してください。
- 4 その後、確認事項がありますので、お答えください。
完了しましたら、マイナンバーカードをお忘れなくお持ちください。



本人確認方法の選択



顔認証の様子（イメージ）



本人確認以降の確認事項